

2017年2月28日

千葉県知事 森田 健作 様

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
執行役員 鳥羽 俊夫

年間計画書

■基本方針

千葉県下の部支店6店・営業課支社21拠点・サービスセンター9拠点および專業保険代理店（ADプロ会会員）77店で、日々の営業活動を通して高齢者の見守り・「ちばSSKプロジェクト」普及促進・認知症対策等に取り組みます。

■取組内容

1. 高齢者の見守り

社員の日常営業活動・代理店の事業活動を通して高齢者の見守り活動に取り組みます。

- ・活動を通じて高齢者住宅訪問や街中で異変を察知した場合は即座に市町村・警察・消防（救急）に通報し、必要に応じて事務所等で保護します。

地域見守りネットワークは現在まで37市町村と締結しました。本年度は新たに3市町村と締結予定、計40市町村と締結が完了します。

2. 「ちばSSKプロジェクト」

ちばSSKプロジェクトのロゴを活用して普及促進に努めます。

- ・ステッカーを作成、事務所店頭に掲示しお客さまへの認知度を高めていきます。
- ・ロゴシールを作成し名刺に貼り取組みの認知度を高めることを目指します。

3. 認知症対策

県下の弊社社員に対し、認知症サポーター養成講座受講を推進します。

- ・今年度は社員・代理店で100名以上の受講をします。
- ・市民参加型の認知症サポーター養成講座を開催します。

昨年度は茂原市において認知症サポーター養成講座を開催し、38名が受講しました。（社員・代理店以外の受講者19名）

- ・認知症に関わる地域イベントへ積極的に参加します。
- ・認知症サポーターキャラバンの趣旨に賛同し、キャラバンメイト養成研修を社員が受講します。昨年度は新たに2名受講し現在4名体制です。今年度も2名が受講予定です。

4. 高齢者の生きがい・健康・仲間づくり

- ・高齢者スポーツ競技会などのイベントにサポーターとして参加し、生きがい・健康・仲間づくりに協力します。
- ・高齢者に対して”役に立つ”保険講習会を開催し、地域での交流・生きがい学習を実施します。

5. 高齢者の安心・安全

- ・部支店・課支社・専業代理店が金融商品販売相談窓口となり、不要な高額商品の販売など詐欺行為から高齢者を守ります。
 - ・自動車保険契約時に高齢者に対して安全運転および万一の事故対応の指導を行います。
- また、高齢者向けの交通安全セミナーを開催し、高齢者の安全運転や被害者にならないための交通ルールを再確認していただき事故防止意識を高めます。

以上

会社情報(事業概要:2016年3月31日現在)

事業者名	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	
所在地	〒260-0032 千葉市中央区登戸1-21-8	
代表者名	執行役員 鳥羽 俊夫	
担当窓口	千葉支店 担当部長 上田 英司	
事業概要	設立	1918年6月30日
	事業内容	損害保険事業
	資本金	1,000億円
	総資産	3兆4185億円
	正味収入保険料	1兆1920億円
	従業員数	13,260人

千葉県内の会社情報(2017年2月1日現在)

- 営業部支店 6か所
- 営業課支社 21か所
- 損害サービス部 9か所
- 従業員数 649名